

美ら海・美ら島の未来を担う 科学者養成プログラム



【教育プログラム概要】

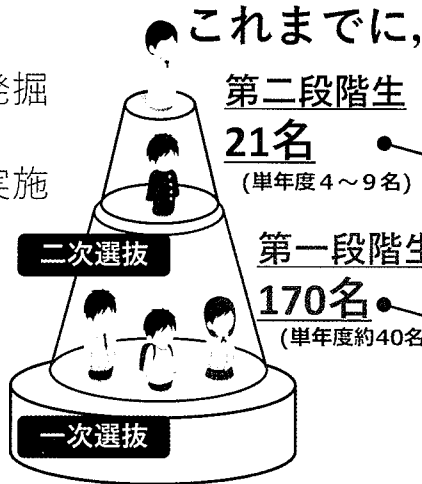
- 科学分野に非凡な才能を持つ
児童・生徒を発掘
- 個性や能力を育成する
教育プログラムを実施

【伸ばしたい5つの力】



第一段階(1年目)：主に琉球大学にて隔週の土曜日(月に2回、年16回程度)に実施予定。科学者として必要な基盤的能力を幅広く育成。

第二段階(2年目)：通年で活動し、大学等で個別に研究、学会発表や科学コンテストに挑戦。



2年目

【各研究室】
指導 研究者
受講生 研究活動 成果発表

1年目

月に2回程度
講義・実験
グループ討議
研究者講演

第一段階「わからない」に出会う！

- 様々な分野の知識を学び、
科学とは、科学者とは何かを考える



第二段階「わからない」に挑む！

- 活発な研究活動・教員との議論！

水だけで冷える万能プラスチック
～頑固アンモニウムを付けたポリスチレンの開発～

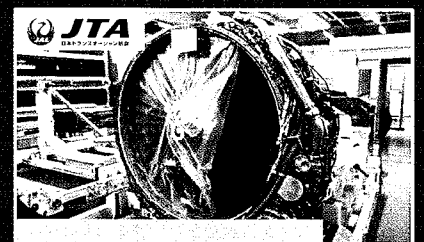
(左) 汎用自律型遠深度水中探査機の研究と開発
(右) ロケット打ち上げ実験 その3
～小型模擬人工衛星の放出とデータ収集～

ロボカップ世界大会を目指す
～プログラミングで最強フォワードマシン～

● 作品展や国内・国際会議での発表！

初級学習にも取り組んでいるという夢が
広がるようになりました

連携機関でのプログラム ● 貴重な展示物や資料、オンライン中継を活用した実習・観察・講演



実施機関：琉球大学

連携機関：沖縄県教育委員会 沖縄県立博物館・美術館
一般財団法人 沖縄美ら島財団 日本トランスオーシャン航空株式会社